

Iron Man, Iron Lady の散歩道 (西播磨 ~ 岡山編)

(モデルルート) JR姫新線をひたすら乗り通す旅

JR姫新線^{きしん}は、路線名が示すとおり、兵庫県の姫路駅から岡山県の新見駅を結ぶ 158.1km の路線で、現在は全線を直通する列車はありません。姫新線の乗り継ぎを楽しむ、約 5 時間のローカル線の旅。

姫路駅 6:55→播磨新宮駅 7:29 (JR姫新線)

姫路駅からは、キハ 122、127 形で出発。この車両は、JR では、姫路駅～佐用駅・上月駅間の姫新線でしか見られない車両です。

朝が早いですが、三ノ宮駅 (5:36 発 [JR 神戸線経由]) に乗車し、西明石駅 (6:27 発 [新幹線経由 : ひかり 591 号]) からのアクセスが可能です。

姫路駅の姫新線ホームへは、中間改札機を通りますので、切符の取り忘れにご注意下さい。

余部駅 (7:05 発) を過ぎると、車窓右手に、キハ 122、127 形を整備する車両基地である、JR 姫路鉄道部が見えてきます。

播磨新宮駅 7:45→佐用駅 8:17 (JR姫新線)

播磨新宮駅では、3 本全ての線路に列車が並びシアタイム。

三日月駅 (8:05 発) を出発すると、車窓右手の山肌に「三日月」マークが見えます。

佐用駅 8:32→津山駅 9:31 (JR姫新線)

佐用駅では、少し小型のキハ 120 形に乗り換えます。

車両内にステップのあるキハ 120 形と、ステップのないキハ 122、127 形では、ホームを東西で使い分けています。ホームの東西間は、見た目にも分からないくらいのスロープで繋がっており、同様の構造は次の上月駅にも見られます。

佐用駅は、智頭急行と接続する交通の要衝。ただし、双方の線路は、繋がっておらず、佐用駅の西側で立体交差します。

津山駅 10:07→新見駅 11:50 (JR姫新線)

津山駅は、佐用駅と同じく、津山線と因美線が接続する交通の要衝。

津山駅からは、ディーゼル機関車など 13 両を展示した「津山まなびの鉄道館」を車窓左手に見て出発します。「津山まなびの鉄道館」を見学される場合は、津山駅から徒歩約 10 分です。

<http://www.tsuyamakan.jp/manabi/index.html>

中国勝山駅 (10:58 発) は、土蔵や白壁、格子窓の古い街並みが残る「街並み保存地区」まで徒歩約 15 分。昭和の時代には、大阪駅から播磨新宮駅、津山駅を経由する急行「みまさか」や、広島駅から三次駅、新見駅を経由する急行「やまのゆ」が中国勝山駅に直通運行していました。

新見駅 13:12→岡山駅 14:54（JR伯備線・JR山陽本線）

岡山駅 15:33→姫路駅 15:52（のぞみ 114号）

【番外編】新見駅からさらにローカル線を堪能したい方へのプラン（JR芸備線等）

新見駅 13:02→備後落合駅 14:27（JR芸備線）

新見駅からの備後落合駅行き列車は、上下各3便/日の運行ですが、新見駅で姫新線旅と接続します。なお、東城駅（13:39 発）～備後落合駅間は、JR西日本の路線で最も平均通過人員が少ない区間（平成30年度：9人/日）となっています。

<https://www.westjr.co.jp/company/info/issue/data/>

備後落合駅からは、ひたすらJR芸備線を通すなら、広島駅には17:34に到着、3段式スイッチバックがあるJR木次線に乗り換えるなら、松江駅には18:03に到着します。いずれも、特急列車や新幹線を使い継いで、姫路駅・新神戸駅への当日帰着が可能です。

※ご案内の情報は、令和4年3月12日時点のものです。

時刻は変更となる場合がありますので、詳しくは各時刻表等をご確認ください。



播磨新宮駅のキハ127形3列車並び



佐用駅のキハ120形（ホームの東西使い分け）



津山駅（岡山県）の姫新線列車



新見駅ホーム上の姫新線158キロポスト